

## 応援団が見つけた注目企業

PICKUP COMPANY

新潟の企業の隠れた魅力・実力を、応援団が徹底リサーチ！  
企業研究・企業理解をさらに進めるヒントが詰まっています。  
関心のある企業については隅々までチェックしてくださいね。

### 株式会社エスエフシー新潟

## 医療機関向けソフトウェアに特化し、 総合力で全国トップシェアを確立



開発部/Tさん・Hさん

中規模大規模病院向けソフトウェアの開発・販売・保守を一貫して行うエスエフシー新潟。看護勤務管理、栄養管理、物流管理、臨床検査、科学研究費管理など、多彩なアプリケーションソフトを手がけており、なかでも「看護職員勤務予定表作成システム」は、全国一のシェアを獲得する看板商品です。確かな実績で顧客に安心感を与え、多くの病院との取引で得られた膨大な情報を品質向上につなげるなど、トップシェアがもたらす高利益体質により安定した基盤を築いています。

その強みを支えるのは、自社システムや顧客の業務に精通した営業職と開発職の総合力。今回は高い技術を有する開発職にスポットを当て、二人の先輩社員に仕事の魅力や今後の目標、ともに働きたいパーソナリティなどを伺いました。

### 基本データ

設立/昭和54年9月 資本金/8000万円 本社所在地/新潟県新潟市中央区南出来島1丁目10-21

連絡先/025-282-2233 従業員数/40名(2020年1月現在) 売上高/7億907万円(2019年8月実績)

### 開発職の仕事について教えてください。

(開発部 Tさん/2014年入社)

営業が受注し、システムの導入が決まった施設に対して、稼働までの一連の作業と稼働後の保守を行います。具体的には、案件を受注してからの打ち合わせに始まり、プログラム開発、動作確認、納品までを担当。もちろん納めて終了ではなく、その後の操作説明やマスタ設定、お客様からの質問などにもしっかりと対応します。お客様は医療のプロですが、システムやソフトに関してはそうではありません。ご要望を聞いて、実現が難しいものはそのように伝え、今ある機能を活用した代替案などを提示するよう努めています。



(開発部 Hさん/2016年入社)

仕事内容はTさんと同様です。お客様の業務軽減に向けて、システムを提案、設定、導入するのが私たち開発職の仕事です。大切なのは、営業職と役割分担しながら総合力で臨むこと。互いの認識の差異が生じないように、しっかりとコミュニケーションをとることが大切です。最初の打ち合わせは営業との同行が多く、回を重ねると開発担当だけになるケースが増えますが、私は人と話すのがあまり得意ではないので、営業担当にお客様との間を取り持ってもらうことも多いです。



## 仕事のやりがいや面白みは何でしょう。

(開発部 Tさん/2014年入社)

導入までには、こちらの至らなさからお客様にご迷惑をかけることもあると思うのですが、最終的に「すごく良くしてもらったよ。ありがとう」と感謝されるとうれしくなります。なお一層、お客様の業務の手助けになりたいという気持ちが強くなりますね。また、ソフトの作り手としてお客様と直接関わることができるのは、この仕事の醍醐味の一つ。例えばエクセルをつくっている技術者が開発時にユーザーと話すことはまずないでしょうし(笑)、そうやって近い距離でダイレクトな意見をいただけるのは大きな利点だと考えています。



(開発部 Hさん/2016年入社)

開発職といってもパソコンに向かった作業だけでなく、お客様を訪問する機会も多くあります。そのとき、実際にシステムを使用している現場の声を聞くことができるのはメリットですね。もちろんプラスの反応だけではありませんが、いずれにしても、努力したり頑張ったりした分だけ返ってくるのはやりがいにつながっています。

## 心がけていることはありますか。

(開発部 Tさん/2014年入社)

できるだけお客様とのコミュニケーションを大切にしています。例えば完成したシステムについて、お客様に「私たちはこういうものができると思っていたのに……」と不満に思われるようなことは避けなければなりません。そのため、お客様と密な関係を築きながら、打ち合わせの記録をきちんと残し、トラブルの原因を取り除いておくことを常に心がけています。



(開発部 Hさん/2016年入社)

私が担当しているのは看護師さんの勤務表やシフト表を作成するシステムです。お客様はそれをもとに給与関係の資料や様々な帳票を印刷するため、私たちが設定を間違えると全ての数値がおかしくなり、給与の金額や支給にも影響します。このように、絶対に外せない部分は特に細心の注意を払い、画面を印刷するなどしてしっかりとエビデンスを残すようにしています。

## どんな人と一緒に働きたいですか。

(開発部 Tさん/2014年入社)

私たち先輩社員がずっとつきっきりで指導することは難しいため、自分で試行錯誤しながら仕事を進めていける人だと良いですね。システム内部の設定ファイルには、未経験の人にも分かりやすい説明を記してあります。ちょっと変な動かし方をしたからといってシステムが壊れるわけではありませんから、失敗を恐れずどんどんチャレンジしてほしいと思っています。またお客様と会話することも多いため、人と接するのが好きなタイプだと打ち解けるのが早く、仕事もスムーズに進むかもしれません。



(開発部 Hさん/2016年入社)

お客様はシステムのプロではないため、勘違いからこちらのミスではない部分にクレームがきたり、それに対して速やかな対応を求められたりする場合も。でもそこにとらわれず、それはそれと割り切ることのできる人は、この仕事に向くと思います。また新入社員には年齢の近い指導係がつき、仕事上の問題をともに考えたり、お客様との打ち合わせに連れ立って雰囲気を感じてもらったりと、安心して成長できる環境づくりにも取り組んでいるので、無理なく仕事に慣れることができると思いますよ。

## 今後の目標を教えてください。

(開発部 Tさん/2014年入社)

どんどんお客様が増えているし、看護業界も刻々と変化しているので、まずはそこに対応していくことが第一。そしてより多くのお客様に喜んでいただけるよう、コスト削減を意識したシステムづくりを心がけたいと思っています。そのためにも、日々の業務に取り組みながら、一方で「もっと速くもっと低コストに」を実現する仕組みを構築しなければなりません。それによって私たちの作業も効率化し、会社にも貢献できるのではないかと思います。



(開発部 Hさん/2016年入社)

今年、関東の支店から本社へ。本社勤務の特性上、自分の業務だけでなく、東日本グループの業務や進捗を把握し、手が足りなければサポートを回すなどして配慮する役割も求められます。そのためにも、まずは自分の担当以外のユーザーの状況を知ることから始めたいと思っています。まだ手探りですが、少しずつ慣れていきたいですね。

## 就活中の学生へメッセージをお願いします。

(開発部 Tさん/2014年入社)

システム会社ですが、パソコンに詳しくなければ務まらないわけではないので、ITの知識がなくても大丈夫。医師や栄養士などと違って免許が必要な仕事でもないし、私自身も特に資格は持っていません。お客様と接するときは、ソフトの話だけでなく雑談を楽しむことも多いため、思わぬところで思わぬ知識や情報が役立つことも。だから時間にゆとりのある学生の皆さんには、今のうちに様々なことを経験してほしいと思います。



(開発部 Hさん/2016年入社)

私自身も大学では全く違うことを学んでいましたし、パソコンは好きでしたが特別な知識があるわけではなく、ただタイピングが速い程度でした。システムについては入社後に学ぶ機会がたっぷりあります。だから就活中は、ぜひジャンルを超えて様々なことに興味を持って行動してください。例えば合説では、会社を絞り込んでそこにだけ注目するのではなく、空いた時間に文理問わず様々な業種のブースをのぞいてみるのがお勧めです。私自身もそうすることで開発職に興味を持ち、今の仕事に就くことができたので。様々な企業を知り、情報を得ることができるのは就活中の特権だと思いますよ。

## 取材を終えて…

今回は開発職にフォーカスし、病院向けソフトウェアに特化したエスエフシー新潟の魅力をご紹介しました。お客様と密なコミュニケーションをとりながら信頼関係を築き、そこで得た知識や情報を生かしながら一人ひとりが成長できる。その好循環は、全国トップシェアの商品を持つ同社の強みでもあることを実感しました。

IT企業には興味があるけれど知識には自信がない。こんな自分でも務まるのだろうか。それは多くの就活生が持つ不安の一つ。だからこそ、「入社後に実践を交えて学べるので、ITの知識がなくても大丈夫」「資格が必要な仕事ではないのだから肩の力を抜いて頑張る」との言葉は、心強いメッセージとなって伝わるでしょう。

**にいがた就職応援団を 2021**

(C)Kohoshien Co.,Ltd. All rights reserved